



リ・ノイ  
供養gallery

# 海洋散骨とは

いつも一緒に。愛する人の想いは、ここからはじまる。



海洋散骨とは、「祭祀の目的をもつて、故人の火葬後の焼骨を海上に散布すること」をいいます（一般社団法人日本海洋散骨協会ガイドラインより）。

「自然に還りたい」「大好きだった海で眠りたい」と願う方や、お墓を持たない事情のある方にとつて、海洋散骨が叶える新しい供養の形として選ばれています。散骨の方法には、船を利用す る方法と、ヘリコプター や、セスナ機で沖合に出て空から散骨する方法があります。

船舶選択はなにかあります。散骨の場合は、船

**海洋散骨とは**

**海洋散骨の流れ**

**あんしる**

もしものときの  
安心ツール  
ケアマネジャー様  
お役立ち情報紙

# あんしる新聞

Vol.15

〒060-0807  
札幌市北区北7条西1丁目2-6  
NCO札幌16階  
☎ : 0120-136-777  
受付時間 9:30-17:30  
✉ : info@anshiru.jp  
HP : <https://anshiru.jp/>



◆ 散骨当日 ◆

ご乗船が難しい方のために、スタッフが代行して散骨を行います。  
・船の出航前までのお見送りが可能です

**【代行委託散骨】**

他のご家族と一緒に乗船を行います。  
・1組最大3名様まで乗船可能  
・指定された日程から選択

**【チャーター散骨】**

一隻の船を貸し切り、ご家族やご友人と共に散骨を行います。

- ・実施期間 6月1日～8月31日
- ・日時指定可能
- ・最大10名様まで乗船可能

◆ 遺骨の準備 ◆  
ご希望に合わせて、以下の3つのプランからお選びいただけます。

遺骨を行なう海域を選定します。  
骨を行なう地域 小樽・室蘭・函館

出航後、散骨海域に到着次第、散骨を行います。花びらを海へ献花し、散骨立札を祈り、帰港します。散骨証明書を作成し、海洋散骨は終了します。

海に散骨を行うと、遺骨を回収することはできません。そのため、一部を小さな骨壺に分骨します。そのために、自宅で保管したり、ペンダントなどに納めて身につける手元供養の方法もございます。また、定期的に定期的にお参りを希望される方には、お墓にご埋められます。そのため、散骨がおすすめです。散骨がお墓にご埋められます。

**旅たちの前に**



今回は『海洋散骨』についてご紹介しました。実際に私も海洋散骨に参加をしました。故人の想いに寄り添い、自然へと還るやさしい供養のかたち、それが海洋散骨。汐風に、波に乗っていく様は美しくぞれでいてはかない気持ちになりました。【供養galleryリ・ノイ】では、海への旅立ちを心を込めてお手伝いしています。かけがえのない人を偲ぶ時間が、癒しと前を向く力になりますように。ご遺族の想いに寄り添ったご提案をしています。実際にあんしるで老人ホームを紹介した方の中にも「最後は海洋散骨」と希望されている方もいます。海洋散骨はもちろん、納骨、ペット供養もご紹介可能です。気になることがございましたらいつでもお問い合わせください。